

摂南大学の『災害研修プログラム』を実施しました！

日時：2014年12月9日（火）（9：15～12：30）

場所：摂南大学7号館第6会議室

参加者：寝屋川・枚方校地自衛消防隊、事務系職、教育系職員、合計約20名

ファシリテータ：本学学生6名+大学院生（社会開発工学専攻）2名

今回の見どころ

私たち建築防災研究室では、地域に出かけて防災プログラムを提供しています。今回は、われらが摂南大学は地震時にどうなってしまうのか？！を探るべく、災害研修プログラムを実施しました。2013年度は学生が参加者となった「摂南大学避難所運営訓練」を実施しましたが、今回は教職員対象の災害研修です。現在、摂南大学には災害時業務マニュアルがなく、消防訓練以外の災害研修は未実施でした。地震時は大学施設の破損やライフラインの損傷、学生の安否確認など様々な事柄をイメージすることが大切になってきます。そこで、今回は摂南大学が大地震に遭遇した時！を想定してオリジナルのシナリオを考案し、カードを用いて参加者がグループワークを行う研修プログラムとしました。プログラム作成は、摂南大学大学院の福永博文さん（理工学部研究科社会開発工学専攻）です。

プログラム実施風景



ゲーム開始前の最終確認中です。無事進行できるように調整しています。



ゲーム開始前に、学長先生のご挨拶がありました。



その後、ゲームのルールや条件について説明を聞いて頂きました。



ゲームスタート。次々くる事案に思わず頭を抱える姿も見えます。



振り返りでは、「学生4000名に対応できる組織づくりが大事」との意見が得られました。

プログラム実施結果

ゲーム開始直後は、本プログラムのルールや目的などを理解するのに苦労している様子が見られました。しかしゲームが進むにつれて、「今は災害時である」との認識が生まれたようで、各班でどのように対応するか多くの議論がなされていました。今回は学内研修ということで、様々なご意見を頂き、私たちファシリテータにとっても、良い経験となりました。



2014年秋には、本学の消防訓練でEVの使用人数調査をいたしました。終了後の記念撮影！

ご参加頂いた教職員の皆様、ありがとうございます。また、今回のプログラム実施に当たり、摂南大学総務部庶務課の皆様には準備段階から多大なるご協力を頂きました。心より感謝申し上げます。